

各 位

会 社 名 横浜冷凍株式会社
代表者名 代表取締役社長 古瀬 健児
(コード番号 2874 東証プライム)
問合せ先 執行役員 I R 部長 星 光孝
電話番号 045-210-0011

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社グループは、本日開催の取締役会において、2023 年 12 月 5 日に発表した新・中期経営計画（第Ⅱ期）「繋ぐ力」について、2026 年 9 月期における目標数値を見直すこととしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 9 月期 見直し後の計画等

	2026 年 9 月期目標 (修正前)	2026 年 9 月期目標 ※ (修正後)	2025 年 9 月期実績 (参考)
売上高	億円 1,500	億円 1,180	億円 1,255
営業利益	65	48	42
E B I T D A	130	130	125
R O E	5%以上	4%以上	2.5%
自己資本比率	40%台を維持	40%台を維持	38.6%

※2026 年 9 月期目標（修正後）の売上高および営業利益については、2025 年 11 月 13 日公表の 2025 年 9 月期決算短信「2026 年 9 月期の連結業績予想」数値を使用しております。

2. 修正の理由

食品販売事業においては、利益率重視の事業構造への転換を進めております。この方針に基づき低採算取引の見直しと在庫管理を徹底しており、売上高およびセグメント営業利益が当初計画を下回る見込みとなりました。一方で、セグメント営業利益率目標 2.2%は維持いたします。

また、冷蔵倉庫事業においては、建設費高騰に伴う償却費の増加やエネルギーコストの上昇が想定を上回る水準で推移しており、セグメント営業利益が当初計画を下回る見込みとなりました。一方で、省エネ設備への投資加速、料金体系の適正化、稼働率向上による固定費吸収など、収益性改善に向けた取り組みは継続しております。

これらを踏まえ、2026 年 9 月期の連結業績目標を上表の通り修正いたします。

なお、中期経営計画の基本方針「繋ぐ力」および重点施策に変更はなく、持続可能な社会への貢献と企業価値の向上に向け、引き続き各施策を着実に実行してまいります。

(注) 上記の目標数値等の将来に関する記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は目標数値あるいは予想と異なる場合があります。

以 上